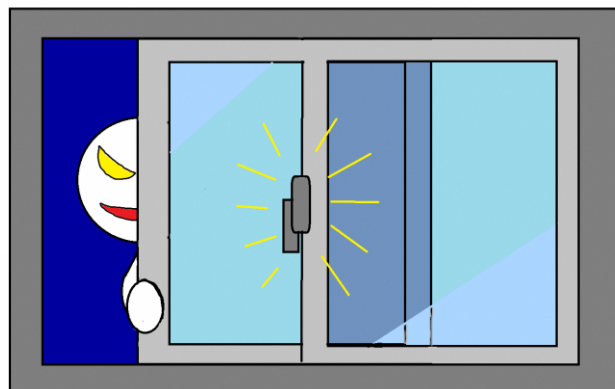


「空き巣」にご注意!



城陽市内では今年の3月から4月の間に「空き巣」などの侵入盗被害が複数件発生しています。

侵入盗は犯人と鉢合わせてしまうと、犯人もパニックになって強盗に変わるおそれもあるので、日頃から犯人に狙われにくい備えをお願いします。

防犯対策のポイント

防犯のポイントはしばしば **泥棒が嫌がる「音」「光」「人目」「時間」の四原則** で例えられます。

音

泥棒に入ったときに音が鳴るのを嫌います。

例: センサーアラーム

吠え続ける犬

踏みしめると音がる砂利



光

電灯やテレビの光があれば家に人がいると感じます。また、侵入口は人目につかない暗い場所を選ぶので、暗くなる所にはセンサーライトなどが有効です。



人目



泥棒は見通しの悪いところから侵入します。死角になる所には防犯カメラを設置することも効果が見込めます。

また、道にゴミが散らかっていたり、雑草や落書きが放置されていると「人目がない」と思われて狙われやすくなります。

時間



泥棒にとっては、鍵の開いている窓が一番の狙い目です。ルーバー窓もしっかり閉まっていないと簡単に外れるので要注意です。

鍵を開けるのに時間がかかったり、もう一つ鍵がついていたりすると犯行をあきらめる可能性が高まります。

「ながら防犯」もお願いします。

泥棒経験者から聞いた「犯行を諦めた理由」の第①位は「声をかけられた」です。犯人は犯行前に下見をし、人目につくことを大変嫌うので、犬の散歩やガーテニング、ジョギングなど、ご自宅のパトロールのつもりで外に出る時間を作ってみてはいかがでしょうか?



メールの登録も
お願いします!

地域の安全・安心の情報をタイムリーに入手!
～防犯・犯罪情報メールの登録をお願いします～

anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

に空メールを送信して、返信された登録画面に必要事項を入力、
もしくはQRコードからも登録ができます。

